

「湖の駅」の増床計画について

(1) 増床計画・・・別紙 平面図

- ①当初計画（常設物販ゾーン）92.6 m² ⇒ 増床後 162.7 m²
- ②イベント物販ゾーン・・・アーカス内のフェスティバルコート
180.6 m²（年間 120 日程度の物販スペース）

(2) 増床理由

- ①市内・県内の名産品の品揃えを充実し、魅力ある商品構成にするには、最低限、増床後の常設物販ゾーンのスペースを確保することが必要であり、陳列商品もゆったりと見やすくなり、お客様の購入意欲と快適性の向上を図る。
＜参考＞近隣の「道の駅」の物販面積は 350 m²以上
- ②イベント物販ゾーンでは、地元産の商品を取扱う市内・県内業者ならびに近隣商店の「各種イベント」への出店および販売促進を図る。併せて、「湖の駅」とは別途、各商店街連盟の主催による独自の物販等イベントスペースとしても提供出来る。
- ③上記①・②により、大津市中心市街地活性化の拠点施設として、更なる魅力の向上を図る。

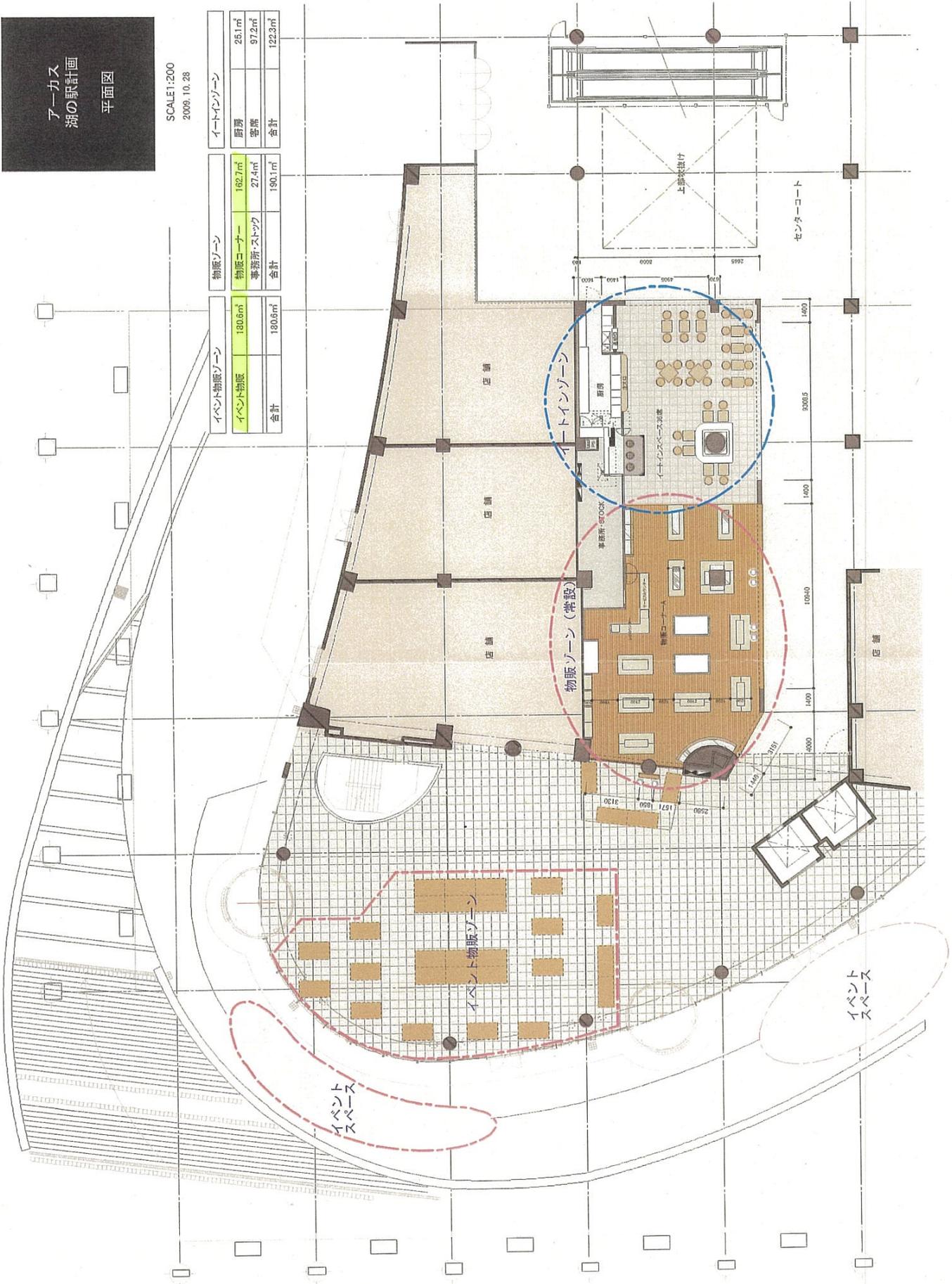
(3) 増床効果

- ①大津市中心市街地活性化事業の 1 事業として、物販面積を拡大することで、更なる集客増が見込め十分に役割が果たせる。併せて、集客力の向上によりまちなかへの回遊性が高まる。（まちなかの活性化）。
- ②地域住民に対し地元産の農産品・加工品等の販売機会が増えるとともに、観光客には市内・県内の多くの名産品を提供することが出来る。
- ③大津市内の近隣商店街との連携が図れ、中心市街地の全体的な活性化、参入業者の拡大による地域経済の活性化に繋がる。
増床により売上増が見込めるとともに持続性が図れる。

アーカス
湖の駅計画
平面図

SCALE:200
2009.10.28

イベント物販ゾーン		物販ゾーン		イベントゾーン	
イベント物販	180.6㎡	物販コーナー	182.7㎡	厨房	25.1㎡
		事務所・ストック	27.4㎡	密席	97.2㎡
合計	180.6㎡	合計	190.1㎡	合計	122.3㎡



イベント
スペース

イベント物販ゾーン

物販ゾーン (常設)

イベントゾーン

イベント
スペース

センターコート

上階本掛け

店舗

店舗

店舗

店舗

店舗

店舗

店舗

店舗

店舗

店舗